

【取組の概要】

歴史となつかしさを感じる街なみが残る一方、狭い道路や木造住宅の密集、人口減少、活力低下などの問題を抱えている。このような問題を改善し、いっそうの発展が期待できるまちとするため、住民が主体となり、街なみの創出と地域の活性化を行政と連携し取り組んでいる。

- ◆ 市川らしい街なみの創出
 - ・まちづくり提言書の作成、まちづくり協定作成
 - ・地域資源を活かしたまちかどスポットの整備案の作成と整備
 - ・地域の特性にあった建物等のデザイン指針をまとめた「住まいのデザインノート」を作成
- ◆ 地域のPRやイベント等
 - ・散策マップの作成、まちづくり通信誌の作成と地域住民への配付周知
 - ・地域資源を活かしたまつりへの参加協力等

【体制】

- ◆ 市川地区中央部まちづくり懇談会を毎月一回行っている
(地域住民や地域事業者) ※いつでも懇談会の会員になれる
- ◆ 市川地区中央部まちづくり研究会
その他、山梨大学大山勲先生やコソカ外等からアドバイスを適期受ける



【取組内容】

■街歩きや勉強会、検討会



■まつりへの参加及び協力



■住まいのデザインノート作成

市川地区中央部の住まいのデザインノート
～街なみを育んできた市川の「建物のカタチ」を考える～



平成21年3月

市川三郷町・市川地区中央部まちづくり懇談会

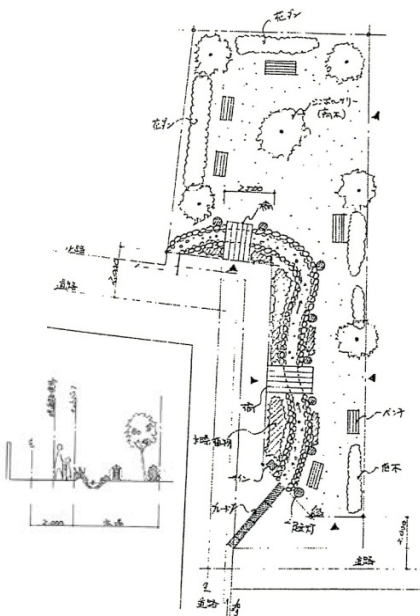
※以下、デザインノートの一部抜粋

(3) 住まいづくりで配慮したいポイント

以下の図は、住宅地1・2で、配慮していただきたい点を、参考になるよう明示したものです。
(・は住宅地1 2共通、※は特に住宅地1で大事にしたい項目)

項目	好ましい内容	特に注意して採用することが必要なかたち
建物の配置や用途	・庭をとるなどゆとりを持って建てる	・敷地一様に建てる、ゆとりが少ない
高さ等	・建物の高さは、近隣の高さに配慮する。(※2階建てを基本)	・近隣の建物から突出し、目立って高い。
屋根	※傾斜屋根(5寸が基準) ※伝統的な色合い(無彩色)の瓦を用いる	・屋根の勾配や色が、近隣の屋根のかたちや勾配に合わない(陸屋根や急傾斜の屋根など)

■まちかどスポットの提案及び整備



【1】取組経緯

- 平成14年 ・町の呼びかけで集まった住民により市川地区中央部まちづくり懇談会発足
- 平成15年 ・まちづくり通信の作成と地域住民への配付周知
- 平成15年～ ・16回の懇談会を経て市川地区中央部まちづくり懇談会から町へ「まちづくり提言」が提出される
 - ・まちづくり協定のルール検討開始（まちなみ・すまいづくり）
- 平成16年 ・市川まちづくり拠点の開設
- 平成17年 ・まちづくり協定完成（町への提出、地域住民への周知）
 - ・市川大門散歩マップの提案、作製
- 平成17年～ ・街なみ環境整備事業への協力、中央通りの通行実験や美装化
- 平成18年～ ・紙のまち生き生きまつりへの参加及び協力
 - ・摩利支天花火の日まちなカラリーの開催
- 平成21年 ・住まいのデザインノートの完成
- 平成22年 ・地元小中学校に協力を依頼し、ホテルの生息している場所と生息数がわかる「市川ホテルマップ」を作成開始（平成23年完成）
- 平成25年 ・通学路スロープ壁画制作事業への参加
- 平成26年 ・整備助言を行った秋葉の辻へ常夜燈を設置
- 平成27年 ・市川大門の歴史や文化をまとめた「甲州・市川のまちづくり読本」作製

【2】工夫した点

- ・地域の住民が主体となり行政と検討を重ね、成果に住民の意見が反映されるよう心がけた。
- ・新しく何かを作るのではなく、今まで地域住民が気に留めていなかったまちの資源を活用し整備や修景を行った。
- ・地域の子供たちへ地域資源や文化を楽しんで触れてもらうことを心がけた。それにより、伝承につながるものと考えている。
- ・活動拠点を地域の人々が誰でも使えるよう、商工会等と連携し使用予約を管理している。

【3】取組効果

- ・まち歩き・検討会を行い、地域にある歴史的なまちの資源を再認識した。また、地域の課題を認識することができた。
- ・住民主体の活動により、自由な発想で整備案を検討・提案することができた。
- ・住民からの発意により、通学路の壁画描き変えや市川の歴史を冊子に残す活動など多岐にわたる活動を行うことができた。

【4】取組の今後の展開及び課題

- ・街なみ環境整備事業等で整備案に協力した街なみサインやまちかどスポットを整備して終わりではなく、管理状況等を確認し地域住民により親しまれる場所となるよう活動する。
- ・接道不備による建替え困難な住宅や空き家率の増加など多くの問題があるなかで、今後どのようにすれば改善に向かうかを毎月行っている懇談会で検討し次の活動を計画する。

【5】事業費、財源とした補助事業等

- ・街なみ環境整備事業